



月根尾

～「月根尾」とは、学校のある地域の古名「突根尾原」に由来する地名です～

瞳輝くアスリートたち

校長 秦 勉

平成29年度島根県高校総体が5月下旬から2週間にわたって県内各地で開催されました。本校からも6つの部活動が参加しました。全校生徒の半分近くが参加する、学校挙げての、そしてほとんどの3年生にとって最後の大会です。県内の学校対抗で競う、総合得点の結果は中小規模校対象のBグループで男女総合5位、男子は4位、女子は3位でした。今年冬のスキー部の大会得点も含まれますが、準優勝に輝いたハンドボール部をはじめ、最後まであきらめない各部の強い姿勢を感じました。学校規模に対して健闘したということで2年ぶりの敢闘賞もいただきました。

スポーツは大きな感動をもたらしてくれるものです。そしてまた、必ず勝敗や順位が決まるという点では厳しい世界であると言えます。1点差で泣くこともあります。しかし勝利に向かってたゆまず努力する姿こそがスポーツの原点ではないでしょうか。一人ひとりのプレーの陰には、その選手にしか分からない苦労があるはずです。この大会の舞台に上がるまでにはきっとドラマがあったのかもしれませんが。私は選手諸君、そして応援する全校生徒に呼びかけました。「応援してもらえる部活であれ」「級友の頑張りには敬意を持ち、全力で応援しよう」と。学校が一つになって総体に向かうため、保護者の皆さんにもご協力いただいた

全校生徒、教職員による応援メッセージを昇降口に掲示し、大会まで連日キャプテンの抱負や校歌を放送で流しました。また少しでも練習時間を確保するため、週2回終礼時刻を繰り上げてもらいました。私自身も直接会場に行き、本校の生徒たちのプレーを目にすることができました。種目は違えど、また部員数の多少はあるものの、それぞれの部で選手は他校に引けを取らない戦いを展開しました。会場では普段の学校生活ではなかなか見られない、選手一人ひとりの輝く表情に出会い本当に勇気ももらいました。

本校では今後大会を迎える野球部、吹奏楽部、報道部はじめ多くの生徒が放課後元気に練習しています。今回の総体で3年生が引退し新チームとなる各部も含め、飯南高校の新たな「風」が吹いてくれることを期待したいと思います。

総体に熱い応援をくださった保護者の皆様、地域の皆様、本当にありがとうございました。生徒ともども我々は常に皆様の声援に支えられています。今後も学校だよりやホームページで学校からのニュースをお届けします。これからも本校の教育活動に温かいご支援とご協力をいただきますようお願いいたします。



飯南高校では、毎年総体の時期に必勝を祈願して各部にお守りを渡しています。今年は、「応援してもらえる部活であれ」という壮行式の校長先生の言葉になぞらえて、写真のようなお守りを作り、各部に手渡しました。



▲総体壮行式



▲PTA総会の時、保護者応援メッセージをいただきました!



▲コモンスペースに各クラス、保護者、教職員からの応援メッセージが貼り出されました!

第55回 島根県高等学校総合体育大会

各部結果報告

自転車競技

5/26-28

【トラック競技・ケイリン】

周藤 優斗 2位

【個人ロードレース】

周藤 優斗 3位



スキー部

5/26-27



(陸上競技に出場)

【5000m】予選出場

【1000m】予選出場



テニス部

6/1-3

【女子 団体の部】

1回戦 飯南 2-1 益田

2回戦 飯南 1-2 出雲西 **ベスト8**

【女子ダブルス】2ペア出場

岡田和恵・三島亜美ペア **ベスト16**

【女子シングルス】7名出場

岡田和恵 **ベスト16**

奥野佳穂 **ベスト32**



ハンドボール部

6/2-3

【1回戦】飯南 28-10 浜田水産

【準決勝】飯南 28-20 松江東

【決勝】飯南 16-33 江津

準優勝！！



剣道部

6/2-3

【男子団体の部】

1回戦 飯南 4-1 益田東

2回戦 飯南 0-4 出雲商業

【男子個人の部】5名出場

2回戦までに敗退

【女子個人の部】1名出場



その他大会・部活動報告

ハンドボール部

5/13-14

第68回中国高等学校ハンドボール選手権大会

【1回戦】飯南 8-30 総社(岡山)



報道部

5/30

平成29年度NHK杯高校放送コンテスト
松江地区大会

【アナウンス部門】

奥井駿太(3年) 1位

内田憲樹(3年) 10位

栗川優花(2年) 13位

【朗読部門】

高田侑奈(2年) 7位



報道部部長 奥井くんからメッセージをもらいました

松江地区大会では、一人一人が練習してきたことが、本番にしっかり出せたと思います。その結果、「アナウンス部門」では奥井が、「朗読部門」では高田が6月13日に行われる島根県高校放送コンテスト県大会出場を決めることができました。

本番では、指導して下さった顧問の先生に感謝して、納得できるパフォーマンスをしたいと思っています。

県大会では、その他の部門でも出品予定です！

野球部投手 岡くんからメッセージをもらいました

地区大会では、特に守備での課題が見つかりました。しかし、最後まであきらめずに粘り強く戦うことができたのは、大きな収穫でした。

今大会で出た課題を修正し、夏の大会では、最後の最後まで集中し、飯南らしい野球をして勝ちます！

全文はホームページに載せていますので、ぜひご覧ください！

野球部

5/26-28

平成29年度 島根県高野連 出雲地区高等学校
野球大会 島根県春季大会 地区予選

【1回戦】飯南 9-8 三刀屋

【2回戦】飯南 13-5 出雲北陵

【準決勝】飯南 3-12 出雲西



バレー部

6/1-3

【1回戦】飯南 0-2 出雲農林



卓球部

6/1-3

【男子団体】

1回戦 飯南 2-3 浜田

【女子団体】

1回戦 飯南 2-3 松江高専

【男子シングルス】11名出場

【女子シングルス】4名出場

【男子ダブルス】5ペア出場

【女子ダブルス】2ペア出場



3回戦までに敗退



3回戦までに敗退

生命地域学

本校では、キャリア教育の一環として、学校設定科目「生命地域学」を設け、地域の資源“ヒト・モノ・コト”とつながる授業を行っています。

この授業もそうです!

3年生

発信力を鍛える!

5/23

昨年度に引き続き、東海大学文学部 広報メディア学科の河井孝仁教授を講師にお招きし、「情報をどう探し、どう伝えるのか」をテーマに講義していただきました。“伝えることには目的がある”と河井教授。今回は、ターゲットを具体的に【東京に住む20代の女子大生】、【広島に住む60代の夫婦】に絞り、それぞれに合ったキャッチコピーと画像で引きつけ、飯南町ならではの旅のプランに興味を持ってもらうことを目的に、10班に分かれて企画を考えました。

講義後は、各班が考えた旅のプランにターゲットを引きつけるための必要な情報を盛り込むため、校外取材に出かけました。そして集めた情報をもとに、①キャッチコピーと画像、②再考した旅のプラン、③なぜ①、②で人の行動が促せると考えたのかをそれぞれスライドにまとめ、発表を行いました。河井教授からは、ターゲットを考えた情報発信の効果的な方法を的確にアドバイスしていただきました。飯南町の魅力を踏まえ、ターゲットとの適合性についての説得力を評価された班もありました。自らの視点で地域の魅力を探し出したり、他の班の発表を聞いたりすることで、地域の新たな発見にもつながったのではないのでしょうか。

6月から、3年1組は生命地域学 課題研究の授業が始まります。どのような目的で何を伝えようとしているのかを明確にし、効果的に情報を発信していく能力を更に高めていってほしいと思います。



二度目の結婚式

森林を感じながら
無鉄砲だった
懐かしの日々を
思い出そう
結婚記念日を
もりのすで

60代の夫婦をターゲットにした

▲キャッチコピーと画像
▼旅のプラン



広島から90分
島根の軽井沢という異名
森林セラピー
様々な特産物
県外という特別感
完全オーダーメイド
コストパフォーマンスのよさ



7月の主な行事予定

- 5日(水) 壮行式(野球部)
球技大会
- 6日(木) 2年生中山間実習(～7日)
- 14日(金) 壮行式(報道部・吹奏楽部)
保護者面談(～28日)
- 21日(金) 3-1高校生ジョブフェア(松江)
- 24日(月) PTA環境整備活動
- 26日(水) 終業式
- 27日(木) 夏季補習(～31日)

7/24(月) PTA環境整備活動

【時間】18:00～19:30

*雨天の場合は17時までに決定します。

雨天予備日は7月25日(火)です。

【主催】飯南高等学校PTA

【協賛】飯南高等学校鵬雲会

除草作業を中心として

1時間30分程度行います。



昨年の様子です

1人でも多くのご参加をお待ちしています!